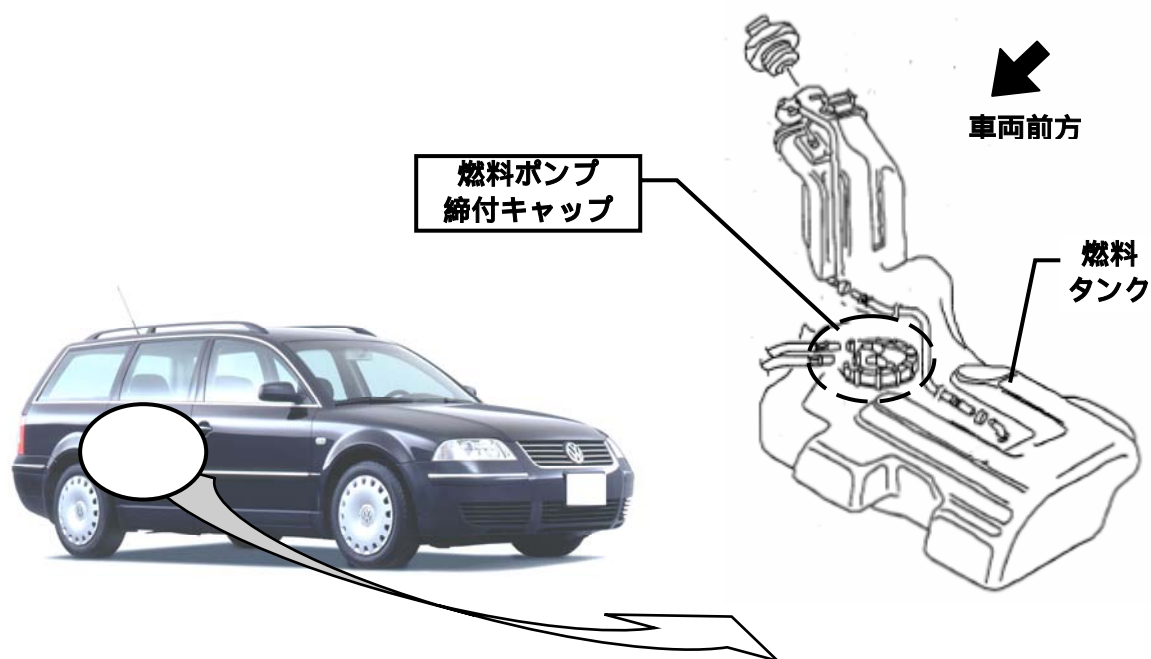


改善箇所説明図



不具合発生箇所

燃料タンクに関する検査において、燃料ポンプ締付キャップを外し再度取付ける際の作業工程が不適切なため、確実なトルク管理により当該締付キャップの締め付けがされていないものがある。そのため、そのままの使用を続けると、当該キャップが緩み、最悪の場合、燃料が漏れるおそれがある。

改善内容

全車両、燃料ポンプ締付キャップを規定トルクで締付ける。締付キャップ部から燃料の漏れが確認される場合には、燃料ポンプ締付キャップとパッキンを交換する。

識別：キャンペーンステッカーに「20K7、日付（西暦・月・日の順）、ワークショップスタンプ」を記入し、スペアタイヤ収納部左側面に張付ける。